

南部九州土地改良調査管理事務所長表彰を受賞しました。

当社は、令和8年2月12日に令和7年度九州農政局農業農村整備事業等優良工事等の表彰において、南部九州土地改良調査管理事務所長表彰を受賞しました。

業 務 名：令和6年度 広域農業基盤整備管理調査
西諸地区浜ノ瀬ダム水質改善対策検討業務
(九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所 発注)

業 務 概 要：本業務は、国営土地改良事業西諸地区で造成した浜ノ瀬ダムにおいて、貯水池の水質調査を行うとともにダム白濁化に対する水質改善対策を検討した。また基礎資料とするため、貯水池・下流河川の水質（濁度・水温等）を定期的に（通常時・洪水時）に計測した。貯水池内には深度別に濁度計を3基設置し連続観測も行った。

表 彰 理 由：以下の点において、優良業務として評価された。

【ゲート運用によるダム白濁化の改善案】他地区事例等の情報収集、本ダムへの適用性可否を検討し、取水ゲート、低水排水ゲートを活用した運用等を提案した。このうち低水排水ゲートを活用した運用方法が本ダムに対し有効な手段と考え、次年度に実施する有力な対策案として整理した。

【支川も含めた水質調査の提案】

予定されていた河川下流の水質調査に加え、河川に流入している支川の水質調査を提案・実施した。これにより、支川を含めた河川下流全体的な水質状況を客観的に評価することが可能になり、調査データの精度向上に寄与した。

【白濁化要因の独自検討】

独自の取組として、ダム建設時から最近までの衛星画像の収集・解析、及び現地調査等により、過年度の大雨で崩落地となった箇所が裸地の状態であることを確認した。これらをもとに、流域を対象にした森林整備対策の必要性について取りまとめを行った。

管理技術者：執行役員 渡部大輔

担当技術者：総合技術第1部 中嶋貴紀、宮川美輝、古村龍志

履 行 期 間：令和6年5月24日～令和7年3月24日



授与式後の記念撮影

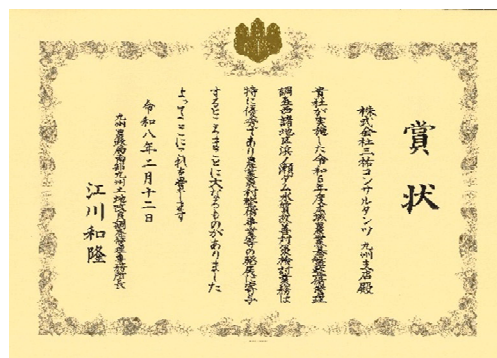


表 彰 状